

2023年電波伝搬実験

JJ1SXA/池

コロナ禍で一時中断した、恒例の電波伝搬実験も、昨年に続き、今年も順当に開催できた、今年の移動場所は、筑波山だ。

以前から候補ではあったが、距離的に近く、一泊で行くにはどうだろうかと、候補から外れていたが、加齢とともに、悔しいが距離的にそんなに近いとは感じられなくなった(笑)

土曜日午前11時すぎに自宅を出発、圏央道「青梅IC」に向かう、木村OMにお相手いただきながら順調に進行、「青梅IC」手前で斎藤OMも出てきてQSOできた、お昼の時間も近づき「狭山PA」手前でファイナルだ、とりあえず当方もPAに寄って小休止、「菖蒲PA」で昼食にすることにして、SXBのドライバーは交代せずそのまま進行。「菖蒲PA」で昼食休憩後、SXBと運転を交代、「つくば中央IC」で一般道へ、県道19号線～県道408号線～県道42号線でICから23kmの道のりを目的地へ。

今日の目的地、「筑波山京成ホテル」には、何年か前に「関東モービルHAM同好会」で来たことがあるが、当時は「圏央道」が全区間開通では無かったが、今は、全区間開通で、一本道、「つくば中央IC」で降りれば良いのだ。(そのまま高速を突っ走れば成田だ)

ここで笑い話、高速を走っているのに、いつの間にか、カーナビの画面は一般道を走っている、「次の信号右折です」の音声で気がついた、何故だとの疑問の答えは、私のカーナビのソフトが古く、新しい道を認識していないのだと思う。

何はともあれ、無事現着、ホテル玄関前に駐車場の車からテスト電波の発信に早速富山さんから応答あり、それで安心、今年は坊主では無いとわかって安心だ、明日が千秋楽の大相撲テレビ観戦のため気もそぞろ、簡単にテストは終わり。

翌日の伝搬実験当日は、朝食は7時半から、その前に一風呂、夕食時の爛酒と朝風呂が伝搬実験の時の楽しみ、無線より温泉、これは、何年も繰り返してきた習慣だ。

さて本番、9時前にはホテルをチェックアウト、駐車場は午前中は自由に使って良いとのこと、玄関前の駐車場の他、数メートル下に第2駐車場があり、結論はこちらの方が良かった。

ほぼ全ポイントとQSOできたが、渋峠にLZT局に同行移動のLTR局の信号は、51～52で入感していたが、何故かQSOしてなかった。

後、富士山新五合目移動のJA2KAE局はメリット5ながら、当方の信号は取れなかったようだ。

御嶽スカイライン移動のCTR局が強力に入感しQSOできたのが嬉しかった、過去何年も私の移動先からは無理だったが本当に久しぶりに無線で話げできた。

伝搬実験も終わり、まっすぐ帰るには若干時間が早いし、ついでだから、ケーブルカーで山頂へ行ってみることにした。

残念ながら曇っていて、展望台から臨む関東平野が霞んでいた、山頂方向は、各種の中継アンテナが立っていて、ロケーションの良さを感じた。

帰路、車中でSXBと、来年はどうしようか？、もっと遠くまで行けるか？などと話しながら帰ってきたが、果たしてどうなるやらです。

(2023年6月記)